

第 277 回材料試験技術シンポジウムのご案内

下記の通り、第 277 回材料試験技術シンポジウムを開催いたします。今回は、新しい硬さ試験研究部会・硬さ研究部会を中心に企画した小特集「硬さ試験における協働と進歩」から 4 件、一般投稿 1 件の合計 5 件の講演を予定しております。

参加申し込みおよび変更のご連絡は 1 月 18 日(金)までをお願いいたします。多数のご参加をお待ちしております。

記

と き：平成 31 年 1 月 25 日(金) 13:30～16:45

ところ：東京都立産業技術研究センター 本部 5 階 531 室

東京都江東区青海 2-4-10 TEL 03-5530-2111 (代表)

<http://www.iri-tokyo.jp/site/access/>

13:30～15:05 セッション 1 司会：小林隼人、宮原健介

13:30～13:35 <開会挨拶>

<一般講演>

13:35～14:05 塩浴軟窒化（タフトライド）処理を施した鋼の異なる環境下での疲労強度評価
（その 2：大気中とスピンドル油中での疲労強度）

○小賀 正樹（小賀技術士事務所）

<小特集関連講演>

14:05～14:35 世界におけるロックウェル硬さ値の現状

○澤 健司（ミットヨ）

14:35～15:05 微小球反発試験 eNM3A10 による高温及び低温・硬さ試験の試み

○山本 卓（山本科学工具研究社）、山本正之、渡辺瑞輝、宮原健介

15:05～15:30 <休憩>

15:30～16:45 セッション 2 司会：前田豊一、宮原健介

15:30～16:00 角錐圧子のくぼみ対角線長さの測りやすさについて

— 猫の毛先は、よく見えない —

※2018 年 7 月号掲載記事

○山本 卓（山本科学工具研究社）

16:00～16:30 硬さ試験の魅力に気付くには(その 1)

○中村雅勇（千葉大学・豊橋技術科学大学）

16:30～16:45 <総合討論/小特集他記事紹介/閉会挨拶>

※講演時間(30分)には質疑応答、交代等の時間を含みます。

<新春懇親会のご案内>

と き：平成 31 年 1 月 25 日(金) 17:30～19:30

ところ：唐苑(とうえん)

東京都江東区青海 2-5-10 テレコムセンター西棟 2F 03-5500-0505

ゆりかもめテレコムセンター駅 徒歩 1 分

<https://tabelog.com/tokyo/A1313/A131306/13040111/>

会 費：¥4,000 (当日徴収いたします)

※申し込み後に懇親会への参加をキャンセルされる場合には、必ず 1 月 18 日(金)までにシンポジウム担当(event@mtraj.jp)までご連絡ください。ご連絡なしに懇親会を欠席された場合には、かかった実費をお支払いいただく場合があります。

<第 277 回材料試験技術シンポジウム参加申込方法>

会員の方は、お送りする出欠ハガキにてお申し込みください(1 月 18 日(金) 必着)。

非会員の方は、下記の事項を記載して、シンポジウム担当(event@mtraj.jp)にメールでお申し込みください。(件名を「第 277 回材料試験技術シンポジウム 参加希望」としてください。)

1. お名前
2. 所属先(会社名)及び所属部課名
3. 所属学協会名
4. 連絡先(E-mail, Tel)

非会員の場合は下記の費用が必要となります。当日、受付にてお支払いください。

非会員	6,000 円
協賛学協会会員	3,000 円
学生	2,000 円

1 月シンポジウム担当 宮原健介 (物質・材料研究機構)